

## ■ 清田区保護司会

### 概要

保護司とは法務大臣が委嘱した更生保護のボランティアで、非行や犯罪に陥った人の立ち直りを支援するとともに、犯罪予防の活動に取り組み、地域の安全・安心に貢献しています。

現在、全国で5万人が保護司として活動しており、それぞれに配属された保護区において保護司会に加入し、研修、犯罪予防活動、関係機関との連絡調整、広報活動などの組織的な活動を行っています。

「清田区保護司会」は「豊平区保護司会」から分離し、平成13年12月1日に設立されました。男性17人、女性13人の計30人（平成23年3月現在）で組織されています。

### 保護司の主な活動

- ・ 保護観察になった人への助言や指導

保護観察の対象者と面接して生活状況を調査し、保護観察中に決められた約束事（遵守事項）を守るように指導をしたり、生活相談など社会復帰への手助けをしたりしています。

- ・ 刑務所や少年院など（矯正施設）に入っている人の出所後の生活環境等の調整、相談
- ・ 地域での犯罪予防の啓発活動

### 清田区保護司会の主な活動

- ・ 「社会を明るくする運動」への参加協力

すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。



- ・ 「青少年非行防止道民総ぐるみ大会」への参加協力

青少年の非行等問題行動の未然防止を図る取り組みの一環として開催しています。

- ・ 覚せい剤乱用防止キャンペーンの実施
- ・ 地域行事における広報活動

（北野ふれあい夏まつり、清田ふれあい区民まつり、三里塚神社まつり、厚別神社まつり、札幌ドーム広場 等）



このほか、保護司会の協力組織である更生保護女性会、協力雇用主会等との連携を深めるため、共に研修会を実施したり、交流会を開催したりしています。

**連絡先** 清田区保護司会会長代行 山崎 電話 883-6852

# ■ 清田更生保護女性会

## 概要

更生保護とは、非行や犯罪に陥った人たちが、再び社会の一員として立ち直るのを支援する制度です。更生保護女性会は、女性としての立場から、地域社会から犯罪・非行をなくし、青少年の健全な育成を助け、犯罪者・非行少年の更生に協力することを目的としたボランティア団体です。清田更生保護女性会は、約60の方が会員となり活動しています。

## 主な活動

### ・ 矯正施設や更生保護施設への訪問、行事協力

被収容者への激励や施設の行事への参加協力を通じて、女性の立場から、母親の心で被収容者の立ち直りを支援しています。

#### 〔主な訪問施設・参加行事〕

北海少年院・月形学園・紫明女子学院の出員準備教育に伴う昼食会及び各種行事  
 札幌刑務支所（女子）の誕生会、盆踊り、運動会  
 札幌拘置支所の誕生会  
 更生保護施設札幌大化院、大谷染香苑での夕食準備支援

### ・ 「社会を明るくする運動」への協力

法務省が提唱する「社会を明るくする運動」（犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動）に保護司会とともに協力し、街頭啓発などを行っています。

ほかにも、共同募金街頭啓発への協力、子育て家庭の援助活動など、地域に根差した活動の推進に努めています。



## 連絡先

清田更生保護女性会会長 坂東 電話 881-2656

## 札幌市赤十字奉仕団 清田分団・北野分団・平岡分団

### 概要

赤十字の創始者アンリー・デュナンは1859年、イタリア統一戦争の激戦で、敵味方区別なく傷ついた兵士の救護にあたりました。その後、国際的な救護団体の必要性について訴え、1864年に赤十字が誕生しました。

日本赤十字社では災害救助、病院、血液事業、救急法講習など各種事業に取り組んでいますが、こうした活動は、赤十字の人道的使命に賛同する多くのボランティアに支えられています。赤十字のボランティア団体として各市町村に赤十字奉仕団があり、札幌にも「札幌市赤十字奉仕団」が組織されています。

清田区には3つの分団（清田・北野・平岡）があり、各分団では団員が協力しながら、地域に密着した奉仕活動を熱心に展開しています。

### 主な活動

#### 【清田分団】

- ・あしりべつ川ラベンダーの手入れ
- ・防災訓練への参加
- ・ウエス、清拭タオルの作成
- ・ぞうきんの作成及び贈呈（各小学校）
- ・血液センターでの奉仕活動



#### 【北野分団】

- ・特別養護老人ホーム清幌園でのシーツ交換
- ・防災訓練への参加
- ・ウエス、清拭タオルの作成
- ・ぞうきんの作成及び贈呈（各小学校）
- ・血液センターでの奉仕活動



#### 【平岡分団】

- ・平岡地区会館スリッパ清掃
- ・福祉施設奉仕
- ・防災訓練への参加
- ・ウエスの作成
- ・ぞうきんの作成及び贈呈（各小学校）
- ・血液センターでの奉仕活動



#### 連絡先

|         |    |             |
|---------|----|-------------|
| 清田分団長   | 小森 | 電話 881-3628 |
| 北野分団長代理 | 一瀬 | 電話 882-1708 |
| 平岡分団長   | 坂東 | 電話 881-2656 |



# 清田警察署設置促進期成会

## 概要

現在、市内には清田区を除く 9 区に警察署が設置されています。

清田区では、市民の方々が安全で安心して暮らせる住みよいまちづくりを進めるためにも、1 区 1 警察署及び身近な交番が必要との考えから、各町内会連合会や PTA 連合会など、区内の 19 団体を構成員とする「清田警察署設置促進期成会」を平成 13 年に設置しました。

## 主な活動

期成会の発足以降、北海道、北海道警察本部、豊平警察署に対し、清田警察署の新設及び交番増設についての要望書を提出しています。

こうした活動が実を結び、平成 18 年 12 月には、清田区内 4 番目の交番として「美しが丘交番」(美しが丘 3 条 4 丁目) が設置されました。さらに、平成 23 年春には、5 番目となる「(仮称) 緑ヶ丘交番」(里塚緑ヶ丘 1 丁目) が開設される予定です。

身近に交番が増えることは非常に心強いことです。今後とも、安全で安心な地域の実現のために、最大の目標である清田警察署の早期設置の実現に向け、地域一丸となって要望活動を行っていきます。



要望書提出 (北海道)



要望書提出 (北海道警察本部)



美しが丘交番 (区内 4 番目)



(仮称) 緑ヶ丘交番位置図

## 連絡先

清田区総務企画課 (事務局) 電話 889-2400 (内線 209)

## ■ 地下鉄東豊線建設促進期成会連合会

### 概要

清田区、豊平区の各地区期成会で構成されており、地下鉄東豊線の清田区方面への延長実現をめざし、各地区期成会との連絡や諸問題の検討・調整、関係機関への要望活動などを展開しています。

地区期成会は町内会連合会単位で組織され、清田区の全5地区、豊平区の5地区で設置されています。

### 主な活動

#### ・各種啓発活動

地下鉄福住駅前や区役所関連行事で、地下鉄東豊線延長の啓発活動を行っています。また、関係町内会連合会等に協力を依頼し、広報誌で期成会の活動を紹介するなど、地域への一層の浸透を図るための活動を行っています。



#### ・札幌市への要望活動

札幌市長に地下鉄東豊線の清田方面への延長についての要望書を毎年提出するとともに、直接訴えかけ、早期延長の実現に向けた働きかけを行っています。



連絡先

清田区内各まちづくりセンター

# ■ 清田区 IT ボランティア

## 概要

区内で活動している団体の情報交流を目的とした、清田区民電子井戸端会議ホームページの管理・運営を行うにあたり、IT を活用した地域のまちづくりに関心があり、団体へのサポートをしていただける方を募集し、清田区長より「清田区 IT ボランティア」として認証しています。

IT ボランティアの活動目的として、①清田区の特長や区民ニーズに基づいた情報化事業の展開②区民と区民のパイプ役として、地域の情報を的確に把握し、区民の声を電子井戸端会議に反映させる③区民に利用しやすく、親しまれる電子井戸端会議の作成をめざしています。

現在は、電子井戸端会議にとどまらず、地域の方々からの要望に基づき、町内会連合会のホームページの作成・更新のサポートなど、地域情報化のためのボランティア活動を行っています。メンバーは随時募集しておりますので、興味のある方は下記までご連絡ください。

## 主な活動

### ・例会の開催

月 1 回程度、例会を行い、意見交換・情報交換等を行うとともに、各種ホームページの更新作業等を行っています。

また、町内会等の方も例会に参加して、ホームページについて相談することができます。



### ・ホームページ更新のサポート

地区のホームページ等の更新作業のサポートを行っており、将来的に、それぞれの団体が自分たちで更新できるようになることをめざしています。

平成 20 年度は、里塚・美しが丘地区センター、平成 22 年度は、北野地区のホームページのリニューアル作業のお手伝いをしました。



### ・講習会の開催

「自分たちも団体の活動報告をブログ等で行いたいのだが、使い方がわからない。」という方のために、実際にパソコンを操作しながら、インターネットの接続から画像の加工方法、ブログの更新方法等について学ぶ講習会を行っています。

平成 23 年 2 月には、講習会の希望のあった北野地区町内会連合会、単位町内会の方々を対象にブログ講習会を行いました。



**連絡先** 清田区地域振興課（事務局） 電話 889-2400（内線 254 ~ 256）

## ■ 里美ふれあいクラブ

### 概要

平成 15 年 10 月、里塚・美しが丘地区の町内会や NPO 法人、ボランティア団体などのメンバーが中心となって設立しました。

地域のさまざまな人材を発掘し、多くの人々が交流するきっかけをつくり、地域のまちづくりに関する施策等の推進に携わっていくことをめざした活動を行っています。

### 主な活動

#### ・パソコン講座の開催

毎月、里塚・美しが丘地区センターで、「ワード」や「エクセル」、デジタル画像の編集など、初心者の方でもパソコンの基本操作を学べるパソコン講座（有料）を開催しています。広報さつぼろの清田区民のページに実施案内を掲載しますので、お気軽に参加ください。



#### ・「里・美さぽーとマップ」の作成・更新

地域で活動する防犯ボランティア等の活動の活発化・情報の共有化に向け、平成 20 年度に「里・美さぽーとマップ」を作成しました。22 年度には、地域の「子どもを見守る会」が中心となって再整備した「こども 110 番の家」の設置場所情報を新たに掲載するなどの更新作業を行い、地域内の家庭に配布しました。



#### ・歌声ふれあい広場の開催

5 月から 10 月までの月 2 回（第 1・第 3 水曜日）、里塚・美しが丘地区センターで開催しています。

「歌って踊って元気になりましょう」を合言葉に楽しく活動していますので、興味のある方は、下記までお問い合わせください。（会費制）



#### ・里・美地区歴史探訪事業の実施

昔の地域の様子を知る住民の方が少なくなっている中で、ふるさとの歴史を新しい住民の方や子どもたちに伝えていきたいとの思いから、里・美地区の歴史や変遷を伝える懐かしの写真や資料の提供を地域住民の方々に呼びかけています。

### 連絡先

里塚・美しが丘まちづくりセンター 電話 884-1210

## ■ 里塚・美しが丘地区センター未来委員会

### 概要

平成 20 年 4 月に開設した里塚・美しが丘地区センターは、清田区唯一であり、また、区民が待望していた地区センターでした。

そこで、建設前の段階から施設や運営のあり方などを区民が考えようと、清田区の主催で「建設検討委員会」や「運営を考える会」が開催されました。

平成 19 年 9 月には最終案がまとまり、区主催の会はその任務を終えましたが、清田区全体から参加結成された同会のメンバーにより、引き続き地区センターへの支援と適切な助言をするための組織として「未来委員会」を設立しました。

指定管理者と地元住民との協働によって、里塚・美しが丘地区センターが「より使いたくなる施設」「人の心の結びつきが育つ施設」として機能することを目的として活動しています。

### 主な活動

#### ・里塚・美しが丘地区センター運営協議会への参加

3 カ月に 1 度、里塚・美しが丘地区センターの指定管理者が開催する運営協議会に、メンバーとして未来委員会の委員（2 人）が参加しています。運営協議会では、地区センターのサービスアップに向けた取り組みや利用率の向上などについて話し合っています。

#### ・指定管理者主催事業への協力

毎年恒例となった、「つながるフェスタ」（7 月開催）、「ミニミニ芸術祭」（11 月開催）、「アートステージ」（2 月開催）などのイベントの際には、未来委員会のメンバーもボランティアスタッフとしてお手伝いしています。



つながるフェスタ

#### ・未来委員会独自事業の開催

##### ・「冬まつり」の開催

「アートステージ」に併せて、未来委員会の企画で「冬まつり」を開催し、「巨大雪だるま」の制作をしています。

##### ・「まちづくりを考える会」の開催

活発な活動をしている地域の団体の活動報告や、まちづくり「冬まつり」での雪だるまに関する意見交換を行い、地区センターを中心としたまちづくりを考える場です。

地区センターが開設した平成 20 年度以降、毎年度開催しています。



「冬まつり」での雪だるま

### 連絡先

里塚・美しが丘地区センター 電話 888-5005

## ■ 北海道コカ・コーラボトリング(株)

### 概要

北海道コカ・コーラボトリング(株)は、清田区清田 1 条 1 丁目に本社を置く道産子企業です。設立は昭和 38 年で、きれいな水が豊富にあるということ、国道 36 号（当時）沿いで流通面からも便利であるということが、この地に本社を構えた大きな理由です。

「北の大地とともに」をスローガンに、企業市民として環境保全などの地域貢献活動を進めており、平成 21 年 1 月には札幌市および清田区と「まちづくりパートナー協定」を締結しました。また、北海道とは「災害時における防災に関する協力協定」を締結しています。

### 主な地域貢献活動

#### ・自動販売機を活用した貢献活動

清田区との協定に基づき、区の地域情報などを発信し、災害時には無料で飲料を提供する自動販売機「きよっち情報ステーション」を、清田区役所、清田区民センター、里塚・美しが丘地区センターの 3 カ所に設置しています。

災害時に無料で飲料を提供する自動販売機は、他市町村内や道の駅などにも、積極的に設置を進めています。



#### ・子どもの安全を見守る運動

北海道に提案し事業化されたもので、平成 18 年 7 月からグループをあげて全道の事業所と車両(約 1,200 台)に、ポスター・ステッカーを掲出し、子どもたちの安全を見守っています。現在では 25,000 台の車両が参加する道民運動に拡大しています。



#### ・地域の除雪ボランティア

当社従業員と札幌国際大学の学生が連携して、本社近隣の高齢者宅などの除雪ボランティアを行っています。



#### ・Qoo (クー) が札幌市食育特別大使

平成 22 年 7 月、当社マスコットキャラクターの Qoo (クー) が札幌市食育特別大使に任命され、札幌市の保健所などが主催するイベントに参加し、地産地消の大切さなどを伝えています。

このほかにも、清田区では、ふれあい区民まつり、成人式、少年少女大なわとび大会、スポーツフェスタ in 白旗山などへの支援を行っています。また、知床自然遺産の保全活動や水資源の保護、森林保全など環境保全の取り組みも、積極的に展開しています。

**連絡先** 北海道コカ・コーラボトリング(株) 電話 888-2135

## 札幌国際大学

### 沿革

昭和 44 年に札幌静修短期大学として開学したのがはじまりで、平成 5 年には 4 年制の静修女子大学を開学しました。平成 9 年に札幌国際大学へと名称を変更し、全国で 2 番目となる観光学部を開設するとともに男女共学へと移行しました。平成 21 年には北海道で初めてスポーツ人間学部を開設しています。

平成 9 年の清田区の誕生以来、区主催の各種会議に大学の教員が議長や委員として参加したり、各種イベントに学生がボランティア参加したりするなど区役所との関わりは深く、平成 21 年 10 月には「札幌国際大学と札幌市清田区との連携協力に関する協定」を締結し、清田区のまちづくりの発展に協力しています。

### 清田区での主な地域貢献活動

#### ・各種会議への教員の参加

まちづくり関連の各種会議に議長や委員として参加しています。平成 19 年の清田区誕生 10 周年事業実行委員会では、3 つのシンボルと 12 のふるさと遺産の選定にも深くかかわりました。また、里塚・美しが丘地区センターの建設に向けた検討会等では、アドバイザーとして専門的な見地から意見をいただきました。

#### ・各種事業への学生の参加

子育てイベント「きよたとんとん夏まつり・冬まつり」の開催にあたっては、幼児教育学科の学生が毎年協力しています。ほかにも、PMF 清田区公演、あしりべつ川体験塾などさまざまな事業にボランティアスタッフとして参加しています。清田区ロビーコンサートでのハンドベルクワイアによる美しい演奏は、区民の楽しみの一つになっています。

#### ・社会人教養<sup>がくぶ</sup>楽部

市民の生涯学習活動を支援する地域貢献の一環として、正規学生との共学による公開講座を平成 18 年度から実施しています。平成 20 年からは、学びはもちろん学びを通じた学習縁による多様な活動を楽しむという意を込め、名称を「社会人教養楽部」としました。100 を超える科目で、地域の方々が学生とともに勉学に励んでいます。

このほかにも、高齢者世帯のボランティア除雪、北野児童会館での活動など、多くの地域貢献活動を行っています。



きよたとんとん冬まつり



清田区民ロビーコンサート

#### 連絡先

札幌国際大学 電話 881-8844